

(参考資料1) 陸別町における働き手不足に対するアンケート調査

■調査目的

全国的に有効求人倍率の上昇が続くなど、働き手不足が深刻化しているなかで、町内中小企業者の雇用者確保の現状、必要とされる人材、将来の人材確保に向けた方策等の実態調査を行うために実施した。

■調査概要

調査期間：平成29年7月

調査対象：町内事業所

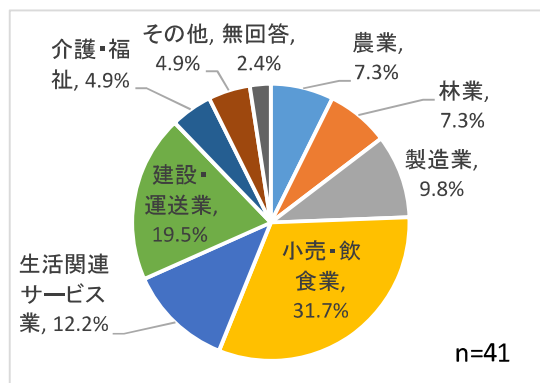
配布方法：職員巡回による直接配布及び一部郵送

■調査結果

・主な業種

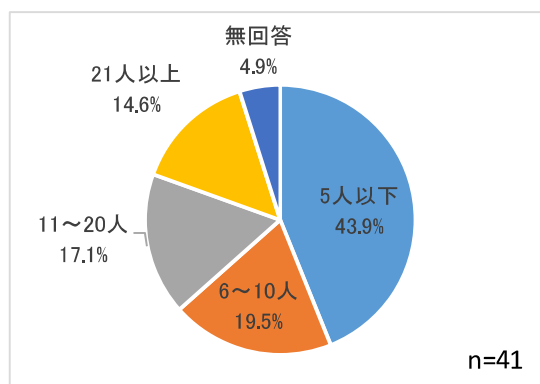
主な業種は「小売・飲食業」が31.7%と最も多く、次いで「建設・運送業」(19.5%)、「生活関連サービス業」(12.2%)となっている。

業種は、自由回答を元に独自に振り分け集計した。



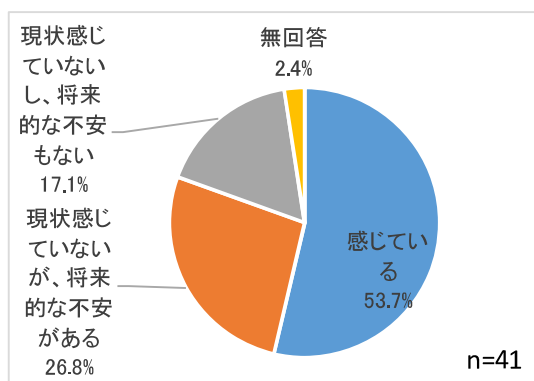
・従業員規模

従業員数は「5人以下」が43.9%と最も多く、次いで「6～10人」(19.5%)、「11～20人」(17.1%)となっている。



問1 働き手不足を感じていますか

働き手不足を「感じている」との回答が53.7%、「現状感じていないが、将来的な不安がある」の26.8%と合わせ8割以上が働き手の不足または不安を感じている。



以下、「感じている」「現状感じていないが、将来的な不安がある」と回答した方は問2～7「現状感じていないし、将来的な不安もない」と回答した方は問5のみを回答。

業種別の不足状況を見ると、一次産業、建設業、小売業、サービス業と各業種で不足感が出ている。現状不足でないとしても、将来の人口減少を見込むことなどにより、将来に不安がある事業も多業種にわたっている。

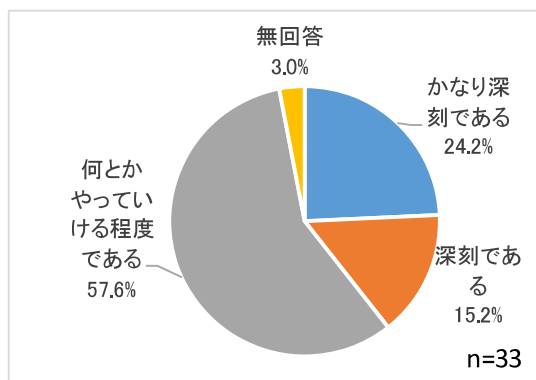
【業種別人材不足状況】

不足を感じている	将来不安がある	将来の不安もない
農業	酪農業	製造業
林業	造林・造材	運送業
造園業	製造業	時計メガネ修理販売
砂利製造販売	建設業(2)	石油販売業
造林・造材・チップ製造業	小売業	燃料販売業
素材生産業	タイヤ販売・修理	理容業
建設業(2)	美容業	
舗装工事業	理容業	
コンビニ	郵便局業務	
スーパーマーケット		
小売業		
商業		
薬局		
美容業		
飲食業(3)		
タクシー業		
業務受託業		
清掃委託業務		
社会福祉事業		
認知症対応型共同生活介護		

問2 働き手不足をどの程度感じていますか

働き手不足について、57.6%が「何とかや  
っていける程度」と回答しているが、「かな  
り深刻である」(24.2%)、「深刻である」  
(15.2%)を合わせ4割近くが深刻な状況  
にある。

業種別にみると、一次産業、飲食業、社会  
福祉関係でかなり深刻という回答が多くな  
っている。



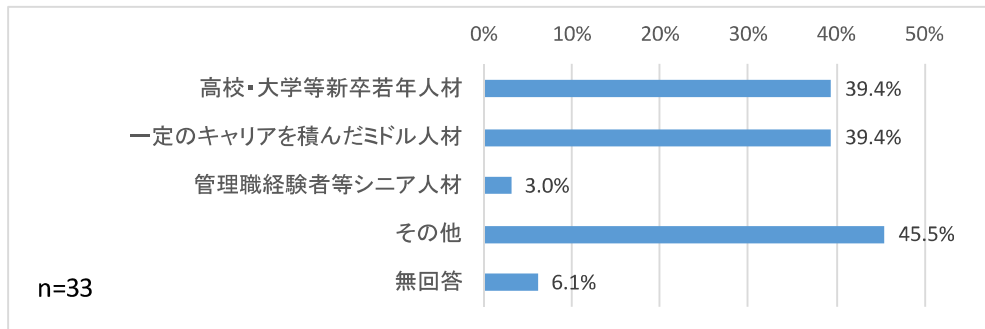
【業種別深刻度】

かなり深刻	深刻	何とかやっ ていける
農業	酪農業	酪農業
林業	建設業(2)	造園業
造林・造材・チップ製造業	タクシー業	造林・造材
砂利製造販売	清掃委託業務	製造業
スーパーマーケット		素材生産業
飲食業		建設業
社会福祉事業		建設工事業
認知症対応型共同生活介護		舗装工事業
		コンビニ
		小売業(2)
		商業
		タイヤ販売・修理
		薬局
		理容業
		美容業
		業務受託業

問3 主にどのような人材を求めていますか（複数回答）

「高校・大学等新卒若年人材」、「一定のキャリアを積んだミドル人材」が39.4%「管理職経験者等シニア人材」は3.0%となっている。

業種別にみると、製造業、建設業ではミドル人材のニーズが比較的高いほか、砂利製造販売、社会福祉業では世代に関わらず人材確保が緊急の課題になっていることが分かる。小売関連では、必要な時間帯に適宜対応できるパート人材を求める傾向がみられる。



※調査表上は単数回答だったが、多くの回答者が複数回答を行っていたため、複数回答として集計

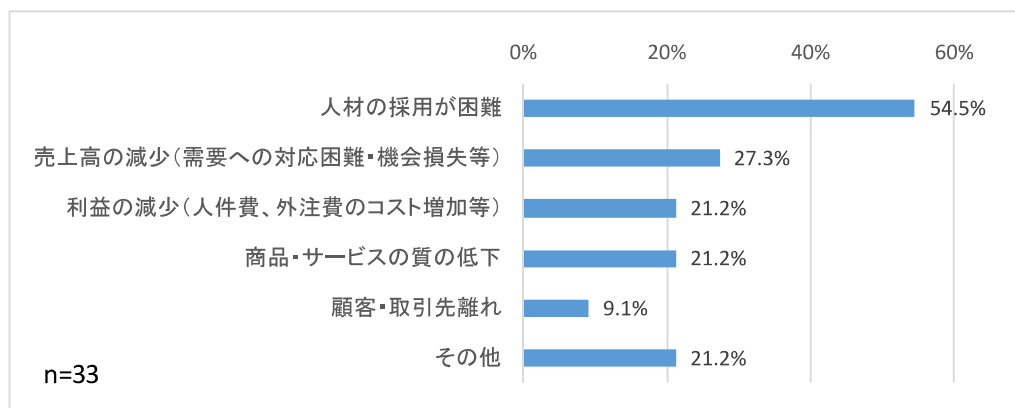
【業種別必要人材】

業種	新卒若手	ミドル人材	シニア人材	その他	その他の内容
農業	1				
林業	1				
造園業				1	通常作業員
造林・造材				1	すべての業務に対応できる人材
造林・造材・チップ製造業				1	世代に関係なくやる気ある人材
製造業	1	1			
素材生産業		1			
砂利製造販売	1	1	1		
建設業	1	3			
建築工事業	1				
舗装工事業				1	即戦力
コンビニ	1				ある程度時間に自由のある方
スーパー	1	1			
商業				1	必要時に依頼できる方
小売業				2	パート従業員(1名)
薬局	1	1			
石油販売業					
タイヤ販売・修理	1				
飲食業				1	柔軟に対応できる人 中学生以上の子供がいる方
タクシー業				1	20~40代(資格者の育成は社内)
運送業				1	
業務受託業				1	パート人材
清掃委託業務				1	土・日・祝日に対応できる人材
美容	1				
理容業	2	2			
社会福祉事業	1	1		1	世代毎に不足
認知症対応型共同生活介護				1	人材を選べる環境にない
郵便局業務		1			
	14	12	1	14	

問4 働き手不足の影響をどのような点で感じていますか（複数回答）

働き手不足の影響としては、「人材の採用が困難」が54.5%と最も多く、次いで「売上高の減少（需要への対応困難・機会損失等）」（27.3%）となっている。

そのほかの回答として、既存従業員やパートの負担増、後継者不足なども挙げられている。



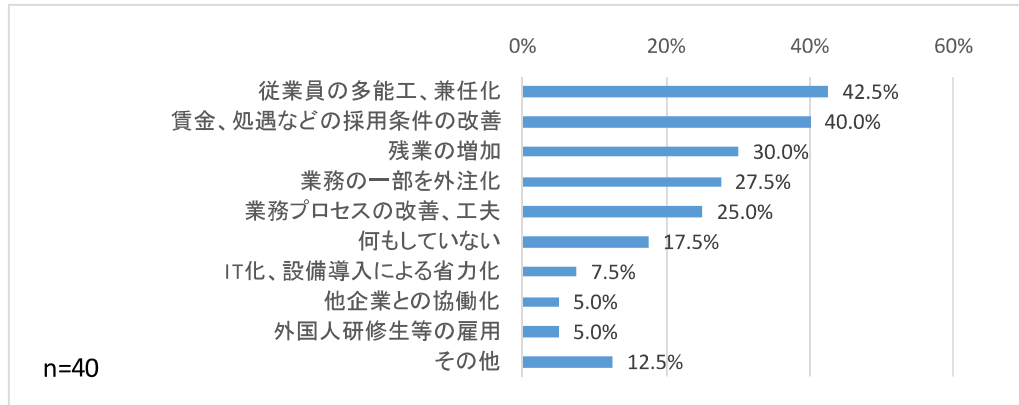
その他

- ・従業員への労働時間増の負担(飲食業)
- ・福祉事業の後世への継続が困難(社会福祉事業)
- ・特に一定のキャリアを積んだミドル人材が不足しています(造林・造材・チップ製造業)
- ・全国で介護員不足で倒産、廃止、休止が広がっている(認知症対応型共同生活介護)
- ・技術者、オペレーターの高年齢化、若手が業種に興味を持ってこない(建設業)
- ・現在のパートに負担増(業務受託業)
- ・現従業員の労働過重(タクシー業)

- ・業種別分析は、回答が分散しているため、実施せず。

問5 働き手不足の対応・働き手の確保・補完のために現状自社でどのようなことを行っていますか（複数回答）

働き手不足の対応としては、「従業員の多能工、兼任化」が42.5%と最も多く、次いで「賃金、処遇などの採用条件の改善」（40.0%）、「残業の増加」（30.0%）となっている。



その他

- ・ 外国人雇用の検討(社会福祉事業)
- ・ 高校、大学に毎年足を運んでいる(認知症対応型共同生活介護)
- ・ 他店舗からのヘルプ(薬局)
- ・ 人数に見合った作業の確保で現状維持(造林・造材)

・ 業種別分析は、回答が分散しているため、実施せず。

問6 働き手不足の対応実施に当たって、自社が抱えている課題を教えてください。

- ・ 休日が少ない為、土・日・祝日でも仕事に出られる人を探しているが難しいです。(飲食業)
- ・ マイナビ、転職、シゴトガイド、新聞折込み、インターネット、ラジオ等により 募集を行っても応募がない。地域性、知名度、人気(社会福祉事業)
- ・ 外注増によってコスト増、受注が出来ない。他市町への 売上流出(砂利製造販売)
- ・ 職業安定所などに求人を出しているが、求人者が少ないのと採用しても 定着率が低い(造林・造材・チップ製造業)
- ・ 他の民間賃金の格差が大きい。介護報酬が過去3回連続下がっている所以独自の改善は厳しい。住宅代が厳しいかな(認知症対応型共同生活介護)
- ・ この業種は、人口の問題、客のニーズの問題、そして自分の年齢的な問題もあり後継も望めず後何年働けるだろうと思う毎日。周辺に安価な店等、価格的な事で 利益も減りながらも仕事を継続している現在、「働き手」の事は考えられません。(理容業)
- ・ 平日休みのない業種なので人がいないと 平日休みがとれない。お金を扱うので信用の出来る人材でないと受入が出来ない等々(郵便局業務)
- ・ 日中の時間の使う所がない、デパートもない、娯楽の所がない、であるから地方に 若い女子がこない。(飲食業)
- ・ 帯広方面に近いと通勤圏内で求人も出しやすいが、町内又近隣町村にしか求人を出せず苦労しています。(建設業)
- ・ 業務に対応できる人材かどうか、単純作業ではない為。(薬局)
- ・ 現状では 軽作業員の人材確保が難しく軽作業であっても、職人レベルの人材を投入して現場を納めなければならず 作業単価が上り 見積書を出しても受注する事が難しくなっている。作業内容に伴う人材確保が必要となっています。(建設業)
- ・ 作業内容が3K きつい汚い危険を伴う為(造園業)
- ・ 業種的に応募してくる人材が少ない事(舗装工事業)
- ・ 主婦層のパートが多いため 職員にしわ寄せがいく (職員は8時間以上業務が当たり前の状態)(コンビニ)
- ・ 地元には人材が居ないので平成29年から 帯広から雇用している(3名)が賃金通勤費の経費が大きい。(建設業)
- ・ 6月から8月末日までの下刈作業期間については人手不足であるが、9月以降は造材と造林2班に分かれる造材作業については翌年3月まで可能であるが、造林は年内で作業終了となり若い人は離職させる訳にもいかず造材に回しても能率は上がらず困っている状態(造林・造材)
- ・ 若者が少なく労働者の高齢化が進んでいる(タクシー業)
- ・ 営業時間(土・日も含む)が長いので人手の確保がむずかしい(小売店)

問7 働き手不足への対策や制度等の内容について、ご意見・ご要望があれば教えてください。

- ・働き手も会社も生き続ける環境整備必要。自助努力を叫んでいたら会社も無くなると思う(認知症対応型共同生活介護)
- ・紹介制などがあればいい(郵便局業務)
- ・賃金の改善と休日を充実させる事、新卒者の積極的な雇用と 学校との連携、求人情報(町内)の発信(広報)や回覧板(建設業)
- ・陸別町は人口に対して役場関係等の仕事が多すぎるのでは?(スーパーマーケット)
- ・陸別町内だけで人材の確保は大変難しく現状、近隣の町から働き手を募集して雇用しているのですがその人達はすでに陸別町外に住宅を持っているために陸別町に移住できない人が大半です。働き手を確保するなかで移住促進が一番ですが他町村からの通勤者にも 陸別町内限定で使用できる燃料及び車輛整備手当等の 助成 が有れば 人材の確保 が容易になると思います。(建設業)
- ・人材バンク (町内の)(小売業)
- ・業者と連携 実習3年で即戦力をめざす、林業希望者で 町が委託職員として雇用、その上で町内の林業事業者に研修生として派遣し3年間の実習で植林や伐採の技術や資格を取得させて森林保全の重要性についても専門家が講義し林業の担い手に育てた上で町内業者に就職してもらおう林業の担い手を確保するだけでなく住民としても定着してもらおうことを希望します。(造林・造材)
- ・資格者を雇用して、派遣してくれる 様な組織を町・商工会等で考えて欲しい。(タクシー業)  
正社員を雇用するまでの売上はないので、パート等の 人材派遣会社 のようなものが町内にあれば良い。(小売店)